

ハイタッチ



12月号

令和6年12月20日

早いもので、今年も残すところあとひと月となりました。2学期は、校外学習や作品展、日々の学習でも新しいことをたくさん学びました。どの活動においても、子どもたちは集中して取り組み、学ぶ姿が生き生きとしていました。

これからも、日常を大切に、子どもたちを支援していきたいと思います。

冬休みの課題

「冬のせいかつ」に取り組みます。答えを配りますので、お子さんが答え合わせができるように、見守ってください。15ページの図画工作は、取り組まなくてよいです。

学校保管物

道徳のノート、リコーダーファイルは学校で保管します。



努力点の取り組み

算数の授業の中で、この時間に学ぶことを「めあて」として、自分が頑張りたいことを「自分のめあて」としています。

2学期になって、めあての言葉の中に、算数の考え方に関する言葉が見られるようになりました。学習したことが次の時間に生かせるようになるので、とてもうれしい成長の姿です。

【子どもたちのめあての例】

- ・「あまりのある割り算で、あまりの数が割る数よりも大きくなならないように解きたい」
- ・「重さの計算で、1000 gを超えたら、1 kgに直せるように答えを出したい」
- ・「円の中心がどこにあるか、半径の長さがいくつかに気を付けて、もようづくりをしたい」

お知らせ

☆ 毎週木曜日に行われている、算数科基礎学習講座「わかった・できた」は、12月から、カードを忘れても電話連絡は行っていないので、よろしくをお願いします。忘れた場合も、講座に参加することになります。

作品展の取り組み

いろいろな形の木にくぎを打つ活動でした。初めは、恐る恐る打っていましたが、真っすぐに打てるようになると、つくりたいものの形を楽しくつくる姿が見られました。

絵の具で色を塗るときは、自分だけの世界を表現するために、あれこれと試しながら、色づくりをする姿が見られました。自分のポーズを考えて写真を貼り、その子らしさが表れた作品展でした。

校外学習

社会科「店ではたらく人」の学習で、フィールスマイルプラザさんのご協力をいただき、見学をしました。お客さんが買いたい品物を探しやすいようにしているお店側の工夫を探しました。

「上の方に看板があるから、よく分かるね」「同じ種類の品物がきれいに並んでいるから、探しやすい」「値段が大きく書いてあるから、見やすいね」など、よく観察して、工夫を見付けることができました。



ブックトーク

国語「おすすめの一さつを決めよう」の学習の一環で、1年生に本の紹介をしました。1年生に本が好きになってもらえるように、また来年のペア学年の1年生と仲良くなるきっかけづくりになるように、一生懸命に取り組みました。

以下は、児童の感想です。

- ・ 1年生がすごく話を聞いてくれたので、話しやすかったです。
- ・ 仲良くなったので、休み時間に遊びたいです。
- ・ 紹介した本を読んでくれるといいなと思います。



消防署の見学

社会科「くらしを守る」の学習で、富田出張所に見学に行きました。

消防隊員の方たちは、町の人たちの命と安全を守るために、命がけで救助活動をされていることが分かりました。

日々の真剣な訓練や仲間との連携、必死の救助活動などについて、火事現場での装備や車両を実際に見せて説明してくださいました。「消防隊員の方たちの努力のおかげで、たくさんの命が救われているんだね」といった児童の感想が聞かれました。



あつまれ! 学びの会①

3年生は、グループのリーダー学年として、自己紹介や学習場面でサポートする立場を経験しました。

緊張して自己紹介に戸惑う下級生に、「小さな声でもいいよ」と励ます姿や、学習場面で「8にあといくつ足すと10になるかな?」とヒントを出したりする姿が見られました。

他の学年と関わって、相手を助けたり、ときには助けてもらった経験ができたことは、とても有意義な時間だったと思います。

第2回は、1月に行う予定です。

